

(別紙4)

事業所名 グループホーム福わらい

目標達成計画

作成日: 平成 29年 2月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1838	職員本位で価値観を考えがちになっている事があり、「〇〇さんは～だから」とやらせる、やらせないと言った選択肢を押し付けている場面が多い。	入居者本位になるためには、入居者の一人ひとりの価値観や考え方を知り、理解し共感する姿勢が生活支援に欠かせないものであることを職員全員が認識する。	出勤してから退勤するまでの勤務時間内に、入居者の一人ひとりとコミュニケーションをとる時間を必ず作る。	12ヶ月
2					ヶ月
3					
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。